

単位:千円	平成22年12月	平成21年12月	平成20年12月	平成19年12月
売上高	169,676	169,686	167,845	66,607
業務受託収入	121,155	113,095	114,740	20,400
構成比	71.4%	66.6%	68.4%	30.6%
給料手当	73,464	75,906	65,246	15,667
賞与手当	11,173	20,360	18,104	3,654
販管費	166,778	178,226	174,575	61,559
人件費率	49.9%	56.7%	49.7%	29.0%
営業利益	2,664	-9,851	-8,155	5,047
当期純利益	2,115	-8,876	-8,198	3,465

特筆すべき点としては、人件費率（人件費÷売上高）が非常に高い水準にあることです。この要因としては、ボーンのシステム開発部門並びに業務システム部に在籍する人員の人件費が、対応する売上に比して高すぎるものが考えられます。

なお、システム部門とは、主に療養費支給申請にかかるシステム開発売上やそのソフトウェアのレンタル手数料を事業として行っています。業務システム部は株式会社コアジャパン（以下、コアという）からの受託業務（療養費支給申請書内容点検業務、委託された業務にかかる処理プログラム保守・メンテナンス業務）を行っています。なお、ボーンからコアへの業務委託はありません。

#### （4）㈱コアジャパンの概要

平成19年12月に設立。設立意図としては、保険請求の点検を行うに当たり自前の調査会社を持ちたいという当時の保険部部長である安田氏の強い思いがあったとのことである。

設立時の社長は原きよみ氏、役員として宮本輝子氏（前々会長の妹）、増田寿子氏が就任している。その後社長になったのは楠本昌造氏。元健保関係者でボーンの従業員とは直接関係は有していない。設立時は増田氏、前々会長の母親でそれぞれ300万円、700万円を拠出している。その後、後者の持分700万円について本会の安田理事が引き受けを行い、現状では増田氏、安田氏が株主となっています。

事業内容としては、保険請求の内容について点検を行っています。ボーンとの取引関係は、ボーンに対して平成20年1月から以下の業務委託を実施しています。①療養費支給申請書内容点検業務（委託料：¥297,546）、②委託された業務にかかる処理プログラム保守・メンテナンス業務（¥100,000）。

#### （5）ボーンの事業別損益について

組合からボーンに保険事業が移管された時期にシステム開発部・業務システム部に外部からSE等が入社して事業を開始しているが、これまで当該両事業について赤字の状況が